

令和2年度(2020年度) 玉名教育事務所教育指導の重点

目指す子供像
「瞳輝く子供」

夢

挑戦

感謝

目指す教職員像
「凜とした教職員」

目指す学校像
「伸びる学校」

重点努力事項

- ◎確かな学力の育成【「熊本の学び」の推進、小中連携(一貫)の充実】
- ◎いじめ・不登校・問題行動の未然防止と早期対応【専門家・関係機関等との連携】
- ◎働きがいのある職場づくりと人材育成【校務改革】
- ◎地域との連携・協働【家庭教育支援の充実と地域学校協働活動の推進】
- ◎不祥事の根絶【自覚と誇り】

社会に開かれた教育課程の実現

知

「確かな学力」の育成

徳

「豊かな心」の育成

体

健康・体力の向上

1 「熊本の学び」の推進

- 熊本の授業づくりの理念の下、子供たちの学びの側から学習を構想する取組を推進する。
- 一人一人の教育的ニーズを踏まえた実態把握及び分析を行い、「単元のゴールの姿」に向けた授業改善を推進する。
- 効果的な学力向上検証改善サイクルを確立するために、学校総体とした取組の充実を図る。
- 2 小中連携の充実
 - 自ら学ぶ子供の育成に向けて、学びの連続性を意識した授業改善及び学習習慣の形成を図る。
- 3 英語教育の充実
 - 教員研修の充実を図り、言語活動の充実による授業改善を推進する。
 - 小学生対象のイングリッシュ・キャンプの実施、中学生の外部検定試験へのチャレンジに向けた総合的支援及び本県独自教材の活用等を推進する。
- 4 教育課程全体を通じたキャリア教育の充実
 - 社会的・職業的自立の基盤となる資質・能力の育成に向けてのキャリア・パスポート等を活用する。

1 道徳教育の充実

- 様々な体験活動を通して、夢や希望をもち、公共の精神を尊び、学ぶことや働くこと、生きることの意義を実感できる教育活動を展開する。
- 多様で効果的な指導方法と児童生徒の成長を促す評価の充実を図り、道徳科の授業改善を推進する。
- 「熊本の心」や「つなぐ～熊本の明日へ～」等を活用した授業の公開及び家庭や地域との連携による道徳教育を推進する。
- 2 魅力あるよりよい学校・学級づくり
 - 「熊本の教師の心がけ10か条」に沿った取組を基盤とした、学級経営の充実を図る。
 - SC・SSW等の専門家や教育支援センター等と連携し、早期対応を行う。
- 3 インクルーシブ教育システムの構築
 - 全ての子供が相互理解を深め、共に尊重し合いながら協働して生活していく態度を養う。
 - 「個別の教育支援計画」等による確実な引き継ぎを行い、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導及び支援の充実を図る。

1 明るく元気な子供の育成

- 心身の健康を保持増進し、健康な生活ができる資質や能力を育成する。
- 望ましい食生活習慣の形成に向けて、食に関する指導の充実を図る。
- 2 夢や感動のある体育活動の充実
 - 体育・保健体育の授業を一層充実させることにより、生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現できる資質や能力を育成する。
 - 適正な運動部活動及びスポーツ活動を推進する。
- 3 安全教育及び安全管理の充実
 - 学校教育活動全体を通じて、学校安全計画等の改善を行い、系統的・体系的な安全教育の充実を図るとともに、事故等発生時において、適切な対応が講じられるよう組織的な安全管理の充実を図る。
 - 学校における防災主任の役割を明確化するとともに、家庭、地域、関係機関等と連携・協働による取組を通じて、防災教育及び防災管理の充実を図る。

働きがいのある職場づくりと人材育成

1 地域とともにある学校づくりの推進

- 五者連携による地域学校協働活動の推進
- 学校や地域行事等における子供の参画活動の推進
- 人権教育推進状況の積極的な情報発信

2 教育環境の充実

- 人権尊重の精神がみなぎる教育活動の推進
- 持続可能な開発のための教育(ESD)を踏まえた、環境教育の推進
- 児童生徒と真に向き合える「働き方改革」の推進

3 教職員の資質向上

- 「認め、ほめ、励まし、伸ばす」教育の実現
- 「熊本県教員等の資質向上に関する指標」の活用
- 人権尊重の理念の体得と実践
- 学校総体による不祥事の根絶

児童生徒の安全確保及び学校の安全管理の徹底

人権尊重の精神に立った学校づくり